

【案件概要】

ラムオ県チャイルドケア・パディベ小学校における教室棟建設計画

1. 計画の概要

被供与団体	アイリーン・グリーンソン財団
供与額	82, 207米ドル
署名者	ジョン・ポール・チファシ(代表)
計画名	ラムオ県チャイルドケア・パディベ小学校における教室棟建設計画
実施地	ラムオ県(ウガンダ北部)
供与内容	教室棟2棟(各棟4教室計8教室, 440人収容), トイレ棟1棟(4基)及び家具(3人掛机椅子を各教室に18台, 計144台)
贈与契約署名日	2016年1月27日

ラムオ県パディベ町に所在するチャイルドケア・パディベ小学校は、2007年にアイリーン・グリーンソン財団(IGF)の支援により設立され、2010年にウガンダ政府支援学校として登録されました。現在同校には小学1年生から7年生までの773人生徒及び教員20人が所属しています。同校で使用している教室は内戦中の2005年に国内避難民キャンプ用に作られた仮設教室であり、老朽化が激しい上、窓、ドアがありません。したがって、雨天時には、風雨が直接教室に侵入してくるため、生徒が教室の端に移動し雨をしのぎ、激しい雨の際には授業を中止せざるを得ない等、適切な学習環境を提供することができていません。また、1年生から4年生の教室には3人掛机椅子が配備されておらず、床に座って授業を受けています。本計画では、教室棟2棟及びトイレ棟1棟を建設し、教室用家具を整備することで、生徒に安全で健康的な学習環境を提供します。

2. 贈与契約署名式

2016年1月27日、在ウガンダ日本国大使館において、藤田順三大使とジョン・ポール・チファシ代表の間で贈与契約が署名されました。

プレスリリース(英語)

写真